

# 15 相似な図形② ～平行線と比～

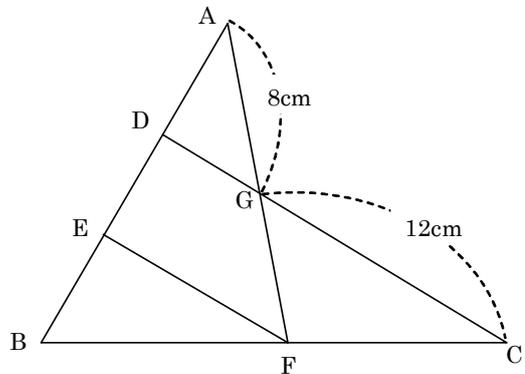
学年		組		氏名	
----	--	---	--	----	--

1 右の図で  $AD = DE = EB$ ,  $F$  は辺  $BC$  の中点,  
 $G$  は  $AF$  と  $DC$  の交点であるとき, 次の線分の長さを求めなさい。

(1)  $GF$

$\triangle BCD$  において, 点  $E, F$  は辺  $BD, BC$  の中点より,  
 $EF \parallel CD$  である。  
 $\triangle AEF$  において, 点  $D$  は  $AE$  の中点であるから,  
 点  $G$  も  $AF$  の中点となる。  
 したがって,  $GF = 8$

8 cm



(2)  $EF$

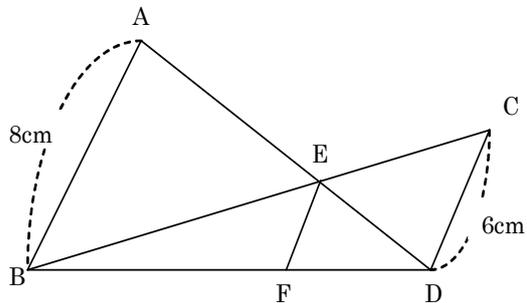
$\triangle AEF$  において, 点  $D, G$  は中点より  $4EF = EF + 24$   
 $DG = \frac{1}{2}EF$   $2EF = \frac{1}{2}EF + 12$   $3EF = 24$   
 $\triangle BCD$  において, 点  $E, F$  は中点より  $EF = 8$   
 $CD = 2EF$

8 cm

2 右の図で,  $AB \parallel EF \parallel CD$  であるとき,  
 $EF$  の長さを求めなさい。

$AB \parallel CD$  より,  $\triangle ABE \sim \triangle DCE$   
 したがって,  $BE : EC = 8 : 6 = 4 : 3 \dots \textcircled{1}$   
 $\triangle BDC$  において,  $EF \parallel CD$  より  
 $EF : CD = BE : BC \dots \textcircled{2}$   
 $\textcircled{1}$  の  $BE : EC = 4 : 3$  より  
 $BE : BC = 4 : (4 + 3) = 4 : 7$  であるから  
 $\textcircled{2}$  は,  $EF : CD = 4 : 7$  となる。  
 $EF : 6 = 4 : 7$   
 $7EF = 24$   
 $EF = \frac{24}{7}$

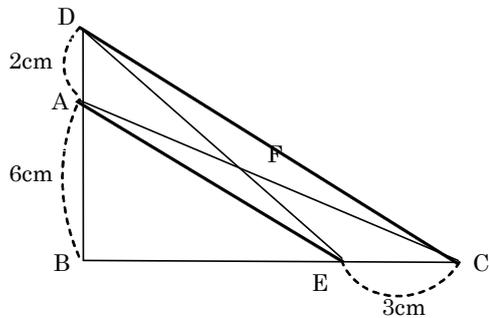
$\frac{24}{7}$  cm



3 右の図で,  $\triangle AFD$  の面積と  $\triangle CEF$  の面積が  
 等しいとき, 辺  $BE$  の長さを求めなさい。

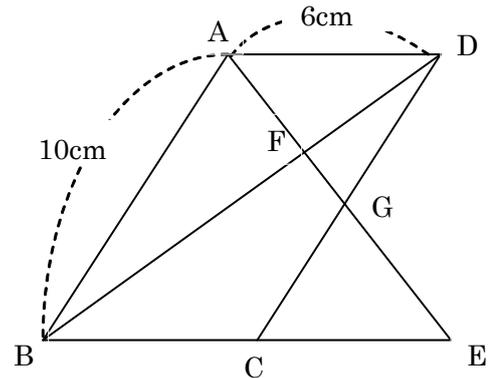
$AE, DC$  をひく。  
 $\triangle AFD$  と  $\triangle CEF$  の面積が等しくなる  
 のは,  $AE$  と  $DC$  が平行になるときである。  
 したがって,  
 $6 : 2 = BE : 3$   
 $2BE = 18$   
 $BE = 9$

9 cm



- 4 下の図のように、 $AB=10\text{ cm}$ 、 $AD=6\text{ cm}$ 、 $\angle ABC < 90^\circ$ である平行四辺形 $ABCD$ において、 $\angle DAB$ の二等分線と辺 $BC$ を $C$ の方向に延長した直線との交点を $E$ とします。線分 $AE$ と対角線 $BD$ 、辺 $CD$ との交点をそれぞれ $F$ 、 $G$ とします。  
あとの(1)～(3)の問いに答えなさい。

(H20宮城県入試問題)



- (1)  $\triangle ABF$ と相似な三角形を答えなさい。

※平行線の同位角，錯角が等しいこと，  
角の2等分線から等しい角を探し，  
2角が等しくなる三角形を探せばよい。

$\triangle GDF$

- (2) 線分 $AG$ と線分 $GE$ の長さの比を求めなさい。

$AE$ は $\angle DAB$ の二等分線であるから、 $\angle DAE = \angle BAE \dots ①$   
 $AD \parallel BE$ より、錯角は等しいので、 $\angle DAE = \angle AEB \dots ②$   
 ①、②より、 $\angle BAE = \angle AEB$   
 したがって $\triangle BAE$ は $BA = BE$ の二等辺三角形である。  
 つまり、 $BE = AB = 10\text{ cm} \dots ③$   
 また平行四辺形の性質より、 $BC = 6\text{ cm} \dots ④$   
 ③、④より $CE = 10 - 6 = 4\text{ cm}$

$\triangle AGD \sim \triangle EGC$ より  
 $AG : GE = AD : CE$   
 $= 6 : 4$   
 $= 3 : 2$

$3 : 2$

- (3)  $GE = 3\text{ cm}$ のとき、線分 $FG$ の長さを求めなさい。

$AD \parallel BE$ より、 $\triangle AFD \sim \triangle EFB$   
 相似比は、 $6 : 10 = 3 : 5$   
 したがって、 $AF : FE = 3 : 5 \dots ①$   
 また、(2)より $AG : GE = 3 : 2 \dots ②$   
 $GE = 3$ であるから、②より  
 $AG : 3 = 3 : 2$   
 $2AG = 9$   
 $AG = \frac{9}{2}$   
 $AE = AG + GE$   
 $= \frac{9}{2} + 3$   
 $= \frac{15}{2}$

①より $AF = \frac{3}{8} AE = \frac{3}{8} \times \frac{15}{2} = \frac{45}{16}$

$$FG = AE - AF - GE$$

$$= \frac{15}{2} - \frac{45}{16} - 3$$

$$= \frac{120 - 45 - 48}{16}$$

$$= \frac{27}{16}$$

$\frac{27}{16}\text{ cm}$